

JR弁天町駅直結！『べんてんひろば』のご案内

～ 多様な“個”がクロスする「共創」ゲートウェイ ～

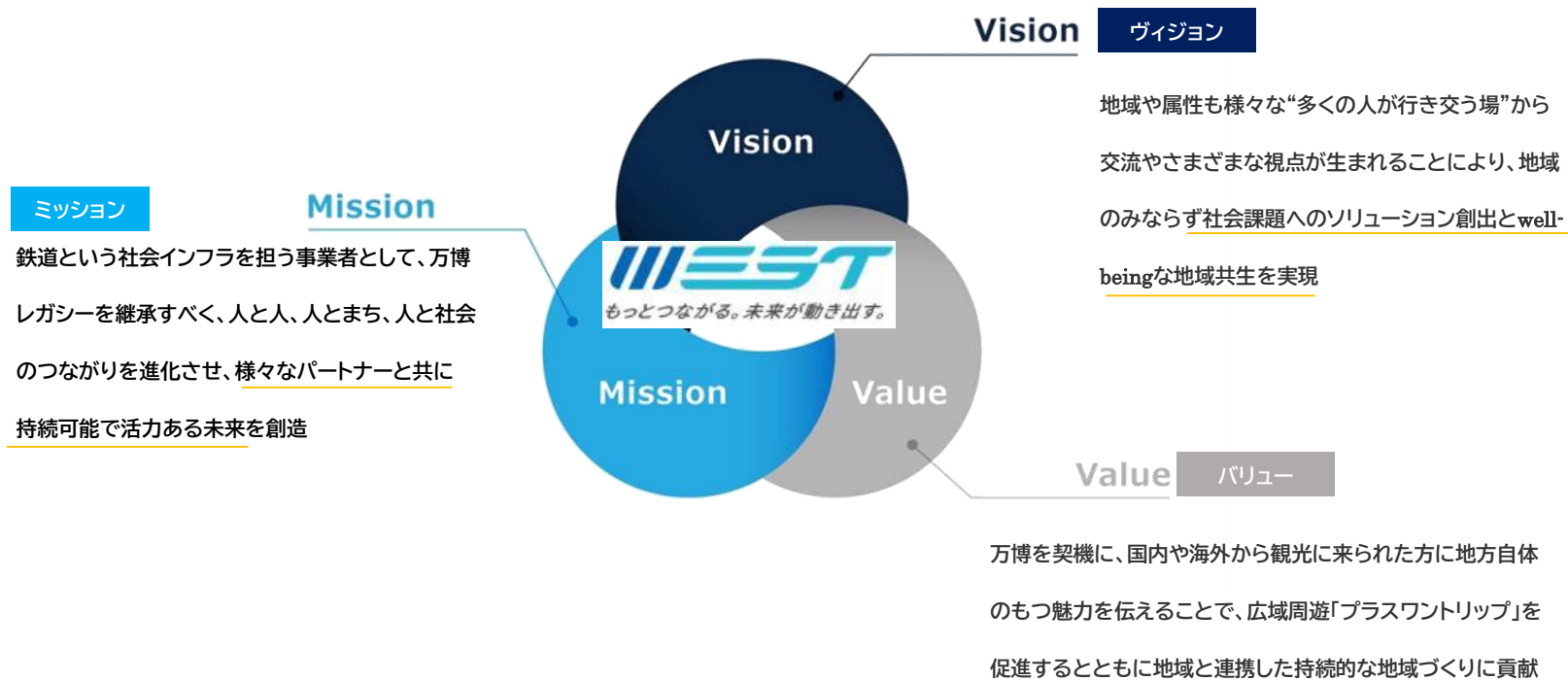
-ver.03.24-



JR西日本グループ

— 地域とともに未来をつくる —

JR西日本は、地域社会に根差した企業として、
「人、まち、社会のつながりを進化させ、心を動かす。未来を動かす。」をグループ共通の志に掲げ
イノベーションによる新たな価値創造を可能とする環境づくりを実施しております。



万博への結節点(乗換駅)に「ひろば」が誕生！

2025年4月、万博会場へのアクセス結節点に、ひろばが誕生します。

「人・まち・社会をつなげるコミュニケーションエリア」となり、

国内・海外から多くの方が来られる万博期間中、**さまざまなプロモーション活動の場**としてご活用いただけます。



万博会場
(大阪夢洲)

弁天町駅

新大阪駅

大阪駅

本町

西九条駅

森ノ宮駅

天王寺駅

天王寺駅

天王寺駅

天王寺駅

天王寺駅

天王寺駅

天王寺駅

天王寺駅

天王寺駅

万博サテライト会場

日本国際
博覧会協会
後援

★ 2025年4月27日(日)OPEN！

大阪ステーションシティ (JR大阪駅内)

- 万博協会公認のサテライト会場
- 乗降人員約70万人/日のJR大阪駅直結
- 阪急・阪神・OsakaMetroが乗入する大阪梅田に隣接
- イノゲート大阪やグラングリーン大阪など開発・新規開業で注目のエリア

弁天町駅前イベント会場

★ 2025年4月13日(日)OPEN！

イベント会場は今年春に開業した新駅舎に直結

べんてんひろば

- 大阪駅から大阪環状線で一本
- 万博会場へ直結するOsaka Metro 中央線への乗換駅
- ユニバーサル・スタジオ・ジャパンにも近接

弁天町駅改良計画～万博開催前(2025年春)に開業～

来場者輸送における乗換安全性を向上するほか、
既存施設の老朽化やバリアフリー課題の解消を実現！

※ 完成予想図はイメージであり今後の設計及び関係機関との協議により変更する場合があります



新駅舎改札直結の
好立地スペース！

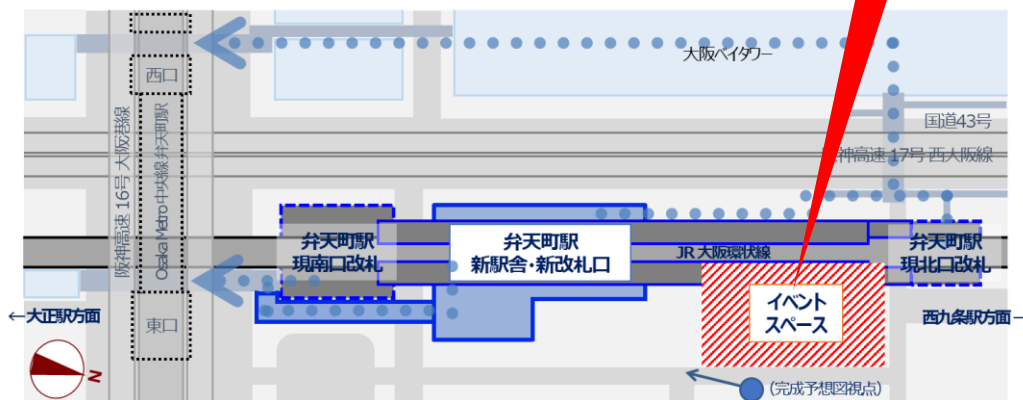
【主な改良計画】

①新駅舎の整備

- ・新改札口の設置、昇降設備やトイレのバリアフリー化

②Osaka Metroとの乗換円滑化

- ・連絡デッキの整備



べんてんひろばスペース位置図

| | |
|-----|--|
| 場所 | JR弁天町駅北東スペース 交通科学博物館跡地 |
| 期間 | 2025年4月13日～2025年10月13日 予定 |
| サイズ | 人工芝約 1400 m ² 予定 ※ウッドチップ舗装約2,000 m ² |

万博を契機に駅利用者が大幅に増加！

万博会場への主要アクセスルート上の結節駅
通常の乗降利用(約 6 万人/日)に加え、万博来場者(※)のご利用により
大幅なご利用増や多様な方々の流動が見込まれます。

※期間中の万博来場者は約 2,820 万人(博覧会協会想定)
(うち海外来場者 350 万人、近畿圏外 911 万人、近畿圏内1,559 万人)

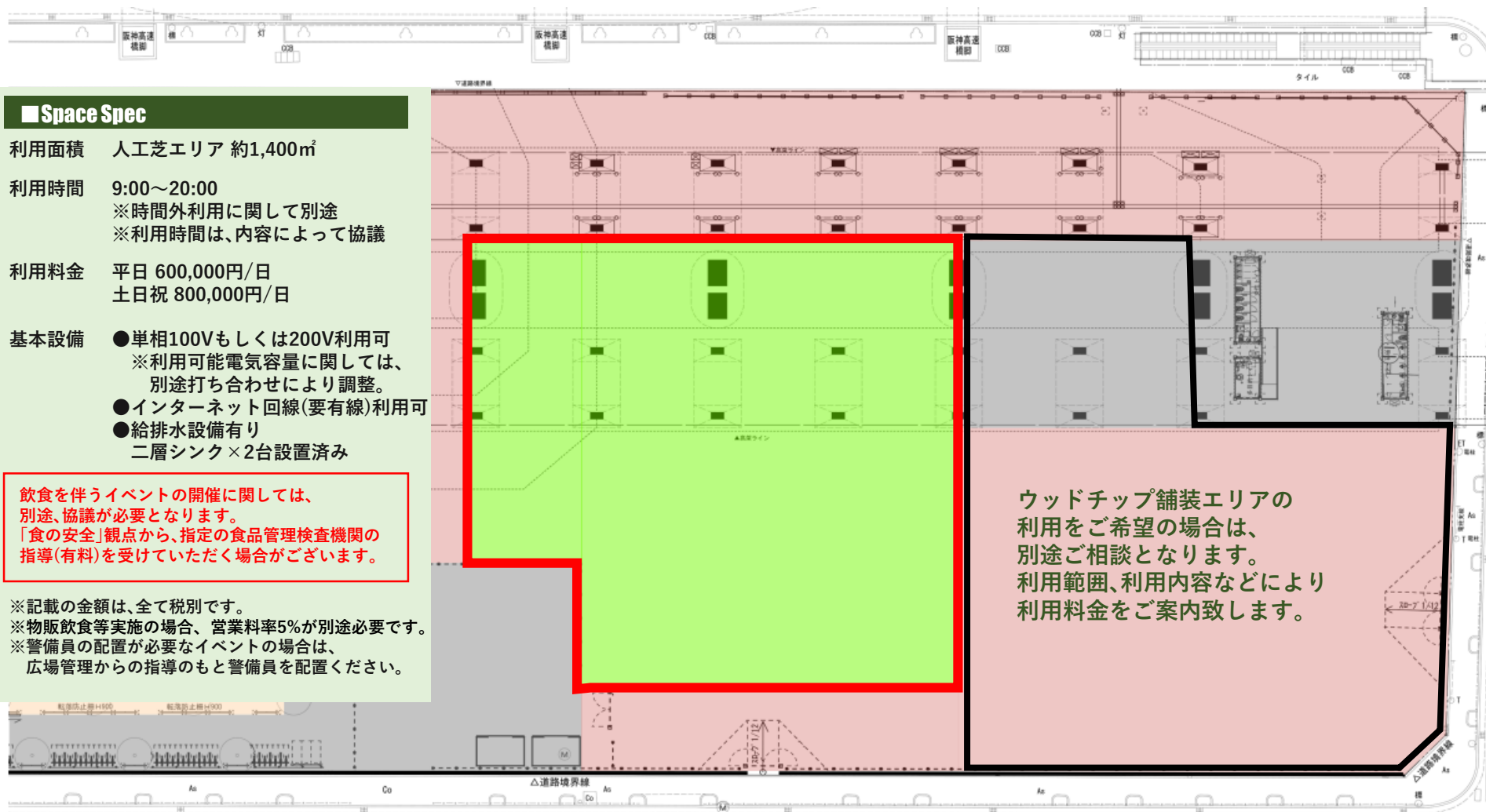


べんてんひろばスペース概要

人工芝エリア(約1,400㎡)とウッドチップ舗装エリア(約2,000㎡)で構成された広大なスペース。

エリア内には、スペース専用のトイレも設置し、高架下エリアは、天候に左右されずイベントの実施が可能。

他にも電源設備や常設照明の設置など等、スポーツ系のイベントや、音楽ライブや屋外展示会等、幅広いプロモーションや集客イベントに適しています。



べんてんひろばイメージパースと活用イメージ



実施事例①音楽ステージイベント

実施事例②物販、飲食等のマルシェイベント

実施事例③サッカー教室等、スポーツイベント

実施事例④パブリックビューイングイベント

等、幅広いイベント用途にご利用いただけます。

べんてんひろばイベント運営事務局

（株式会社JR西日本コミュニケーションズ内）

〒530-0003 大阪市北区堂島1丁目6番20号

（堂島アバンザ8F）

お問い合わせメールアドレス：

info@jr-bentenhiroba.jp

お問い合わせ電話番号：

090-1964-4388

※お問合せ対応時間：10:00～17:00（土日祝を除く）